

## 戦争のない平和な世界を祈る ～平成23年度東通村戦没者追悼式～



追悼のことばを述べる越善村長

9月26日(月)、戦没者慰霊碑前において、平成23年度戦没者追悼式が行なわれました。

はじめに、参列者全員で戦没者に対する黙祷が行なわれた後、戦没者慰霊碑の前に、越善靖夫村長より追悼のことばが述べられました。

続いて、来賓を代表して小笠原清香村議会議長、また、遺族を代表して小林義明遺族会長より追悼のことばが述べられ、参列者全員により200余柱の英霊に対し、献花が捧げられました。

戦争によって肉親を失った遺族の方々の中には、消えることのない深い傷跡が残



追悼のことばを述べる小林遺族会長



献花を捧げる参列者の皆さん

戦後に生きる我々は、この平和が恒久的なものとなるよう努力し続けなければなりません。

つており、戦後66年を経過した今日においても、未だ癒されることはないようです。

## 不法投棄を許すな！

### ～不法投棄防止撤去推進キャンペーン～

残念ながら依然として不法投棄廃棄物が後を絶たないのが現状です。村内には、今回撤去した場所の他にも数力所の不法投棄現場が確認されています。

これは、地域住民、関係団体等の協力を得ながら不法投棄廃棄物の撤去作業を行うことにより、不法投棄防止に向けた生活環境の保全と県民の意識啓発を図るために実施されたものです。

当日は入口・古野牛川・野牛・婁部地区住民、青森県産業廃棄物協会、青森県及び村職員など約60名が参加し、撤去作業を行いました。現地の林の中には多数の廃材を始め、タイヤ、ドラム缶、冷蔵庫、ストーブ、テレビなどが大量に不法投棄されており、4トントラック8台分の撤去量となりました。

平成23年9月28日(水)、野牛前山地区において、あおもり循環型社会推進協議会、青森県産業廃棄物協会等関係機関との連携のもと、不法投棄廃棄物の撤去作業が行われました。



たくさんのごみが運び出されました



家電などが大量に捨てられた不法投棄現場

廃棄物の不法投棄は犯罪です。私たちの村は、私たちがきれいにし、不法投棄やポイ捨ては絶対にやめましょう。